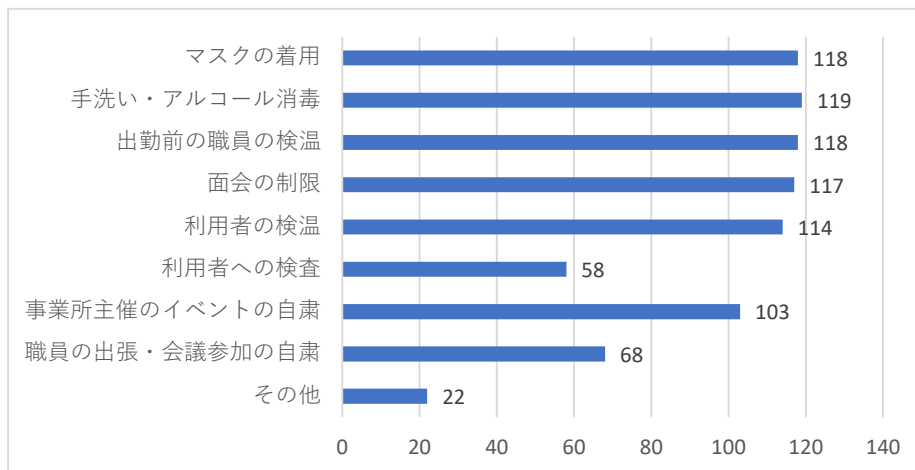


1. 施設における対策について

①実施している感染症対策を選択してください。 ※複数回答可

マスクの着用	手洗い・アルコール消毒	出勤前の職員の検温	面会の制限	利用者の検温
118	119	118	117	114
利用者への検査	事業所主催のイベントの自粛	職員の出張・会議参加の自粛	その他	
58	103	68	22	



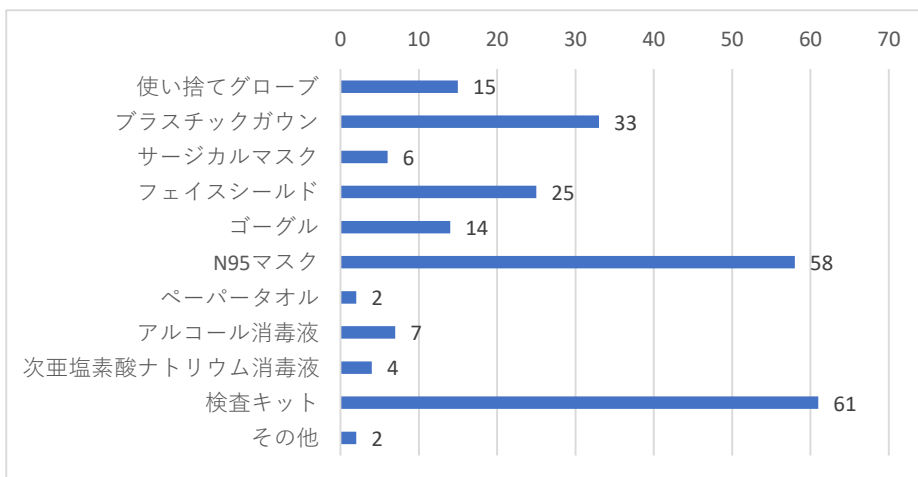
その他：

- ・ 出勤前・退勤後の着替えの実施
- ・ 職員退勤時の検温
- ・ 生活圏外への移動の際は移動届の提出、感染リスクがある行動がある職員には出勤時に抗原検査5日間実施、勤務中のアイシールド・ゴーグルの着用、同居人家族が、体調不良時（感冒症状等）の際には、出勤停止し家族に対して抗原検査依頼（施設からの持ち出し）、利用者の発熱時にPCR検査の結果が出るまでは、居室内隔離を実施し職員入室時にPPE対応。
- ・ フェイスシールド
- ・ 外出の制限
- ・ 家庭内感染を含め、体調不良や発熱などがあった場合、休みとし感染なしと判断されてからの出勤としている。その際は全職員のフロア移動禁止・PPE対応での業務を1週間から10日間行っている。
- ・ 同一敷地内でも、事業所間の職員の接触制限
- ・ 県をまたいでの移動時は上司への事前報告
- ・ 職員利用者の移動制限
- ・ 濃厚接触者となったエッセンシャルワーカーの無料のPCR検査
- ・ 利用者の外出制限
- ・ 緊急以外の受診を控えて、処方のみにしたいる。
- ・ フェイスシールド着用
- ・ 定期的なユニット内換気
- ・ フェイスシールドの着用
- ・ 職員の抗原検査

- ・ 外出の制限、外泊の禁止
- ・ 職員への抗原検査キット（医療用）の配布
- ・ 職員への不定期な検査
- ・ 入居者の外出の制限
- ・ 現在、段階的にイベントなどは規模を小さくして行っています。
- ・ イベントの縮小、会議等は感染状況に応じて自粛

②貴施設の規模における1週間分の数量を基準とした場合、常備数が不足している衛生資材について選択してください。 ※複数回答可

使い捨てグローブ	プラスチックガウン	サージカルマスク	フェイスシールド	ゴーグル	N95マスク
15	33	6	25	14	58
ペーパータオル	アルコール消毒液	次亜塩素酸ナトリウム消毒液	検査キット	その他	
2	7	4	61	2	



その他：

- ・ 不足分がないようにしているが、物価上昇により、価格の高騰がかなり困っている。